

# Cisco Firewall サービス モジュール Skinny Client Control Protocol インспекション サービス拒否の脆弱性

**High**    アドバイザリーID : cisco-sa-20100217-fwsm    [CVE-2010-0151](#)  
初公開日 : 2010-02-17 16:00  
バージョン 1.0 : Final  
CVSSスコア : [7.8](#)  
回避策 : [Yes](#)  
Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

## 概要

Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチ用の Cisco Firewall サービス モジュール ( FWSM ) で存在する脆弱性により Cisco 7600 シリーズ ルータで Cisco FWSM は不正な Skinny Client Control Protocol ( SCCP ) メッセージを処理した後リロードします。SCCP インспекションが有効になる時存在する脆弱性。

シスコはこの脆弱性に対処するソフトウェア アップデートをリリースしました。

このアドバイザリーは [217-fwsm](#) で掲示されます。

## 該当製品

## 修正済みソフトウェア

Cisco FWSM ソフトウェアのすべての非固定 4.x バージョンはこの脆弱性から SCCP インспекションが有効になる場合影響を受けます。SCCP インспекションはデフォルトで有効になります。

SCCP インспекションが有効になるかどうか確認するために、**show service ポリシー**を発行して下さい | スキニー コマンドを含み、コマンドが出力を戻すことを確認して下さい。出力例は続きます:

```
fwsm#show service-policy | include skinny
```

```
Inspect: skinny , packet 0, drop 0, reset-drop 0
```

また、有効になる SCCP インスペクションがあるデバイスに次と同じような設定があります:

```
fws#show service-policy | include skinny
```

```
Inspect: skinny , packet 0, drop 0, reset-drop 0
```

動作している Cisco FWSM ソフトウェアのバージョンを判別するために、どんなモジュールおよび補助的なモジュール システムでインストールされているか識別するために Cisco IOS ソフトウェアまたは Cisco Catalyst オペレーティング システム システム・ソフトウェアからの **show module** Command Line Interface ( CLI ) コマンドを発行して下さい。

次の例はスロット 2 にインストールされる Cisco FWSM ( WS-SVC-FWM-1 ) とのシステムを示したものです:

```
switch>show module
```

Mod	Ports	Card Type	Model	Serial No.
1	16	SFM-capable 16 port 1000mb GBIC	WS-X6516-GBIC	SAL06334NS9
2	6	Firewall Module	WS-SVC-FWM-1	SAD10360485
3	8	Intrusion Detection System	WS-SVC-IDSM-2	SAD0932089Z
4	4	SLB Application Processor Complex	WS-X6066-SLB-APC	SAD093004BD
5	2	Supervisor Engine 720 (Active)	WS-SUP720-3B	SAL0934888E

Mod	MAC addresses	Hw	Fw	Sw	Status
1	0009.11e3.ade8 to 0009.11e3.adf7	5.1	6.3(1)	8.5(0.46)RFW	Ok
2	0018.ba41.5092 to 0018.ba41.5099	4.0	7.2(1)	3.2(2)10	Ok
3	0014.a90c.9956 to 0014.a90c.995d	5.0	7.2(1)	5.1(6)E1	Ok
4	0014.a90c.66e6 to 0014.a90c.66ed	1.7		4.2(3)	Ok
5	0013.c42e.7fe0 to 0013.c42e.7fe3	4.4	8.1(3)	12.2(18)SXF1	Ok

[...]

正しいスロットの場所を確認した後、**show module <slot number>** コマンドを発行して、実行されているソフトウェアのバージョンを確認します。出力例は続きます:

```
switch>show module 2
```

Mod	Ports	Card Type	Model	Serial No.
2	6	Firewall Module	WS-SVC-FWM-1	SAD10360485

Mod	MAC addresses	Hw	Fw	Sw	Status
2	0018.ba41.5092 to 0018.ba41.5099	4.0	7.2(1)	3.2(2)10	Ok

[...]

前述の例は FWSM が「Sw.」の下でカラムによって示されるようにソフトウェア バージョン 3.2(2)10 を実行していることを示します

**注:** Cisco IOS ソフトウェアの最近のバージョンは **show module** コマンドからの出力で各モジュールのソフトウェア バージョンを示します; 従って、**show module <slot 数>** コマンドを実行することは必要ではないです。

1 およびスイッチ 2 を切り替えるために属する 2 つの物理的な Cisco Catalyst 6500 シリーズスイッチが単一論理的なバーチャルスイッチとして動作するように仮想な切り換えシステム

( VSS ) が使用される場合 **show module** スイッチはすべてのコマンドすべての FWSMs のソフトウェア バージョンを表示することができます。 このコマンドからの出力は **show module <slot 数からの出力に類似した >** ですが、ために VSS の各スイッチ モジュールのためのモジュール情報が含まれて下さい。

また、バージョン情報は FWSM から **show version** コマンドによる直接得ることができます。出力例は続きます:

```
FWSM> show version
```

```
FWSM Firewall Version 3.2(2)10
```

```
[...]
```

Cisco Adaptive Security Device Manager ( ASDM ) を使用してデバイスを管理している場合は、ログイン ウィンドウの表、または ASDM ウィンドウの左上にソフトウェアのバージョンが表示されます。バージョンの表記は次の例のようになります。

```
FWSM> show version
```

```
FWSM Firewall Version 3.2(2)10
```

```
[...]
```

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンスはこのアドバイザリの脆弱性から影響を受けます。 別途の Cisco Security Advisory は Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンスに影響を与える他の脆弱性およびこれを表わすために公開されました。アドバイザリは <http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20100217-asa> で利用できます。

Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンスを除いて、その他のCisco製品は現在この脆弱性から影響を受けるために知られていません。

## 改訂履歴

リビジョン 1.0	2010-February-17	初回公開リリース
--------------	------------------	----------

## 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。 本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。 また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。 そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。 このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンド

ユーザを対象としています。